

# 市P連だより

## 「市P連とは？」

富良野市PTA連合会 会長 中村路子

よくわからない！という方のために、今さらですが…富良野市内各小中学校の保護者と学校職員で構成されている連合会です。会議には各小中学校のPTA会長と教頭先生、顧問・事務局が参加。今年は富良野小が担当でしたので、PTAから会長を選出し、顧問は校長先生、事務局は教頭先生と事務の先生でした。来年の担当は東小学校。毎年順番で全ての学校が当たります。

全2回の会議は各学校の活動や行事の内容を聞いたり意見交換したりと有意義な時間でした。また、各校長先生をはじめ、教育関係の役員の方々が口を揃えて"富良野の子ども達って本当にみんな良い子達なんです"と言って下さっていたのを、とても嬉しく思いました。

来年度は、市P連としての研究大会開催の他、絆プロジェクトの継続にも力を入れていきますので、次年度を担う会員の皆様、どうぞよろしくお願い致します。1年間ありがとうございました。

### 【令和6年度 市P連だよりの発行について】

第2号も昨年度のアンケート結果をもとに、データでの配信とさせていただきました。次年度の市P連だよりについて、発行回数や配信について会員の皆様にアンケートを実施いたします。市P連だよりが今後、PTA活動の一助としてさらによりよい取組となるよう、皆様のご意見をいただければ幸いです。

※右の二次元バーコードから3月15日までに回答ください



### 【富良野市PTA連合会 研究大会】

12月1日（金）に、富良野市PTA連合会研究大会を富良野文化会館サンエーホールにて開催いたしました。絵本作家の真珠まり子さんをお招きし、「もったいないばあさんのおはなし会」をテーマに、もったいないばあさんの誕生秘話から、作品に込められた想いについてお話をいただきました。講演の中で読み聞かせをしていただき、講演後は絵本販売&サイン会を開きました。



#### 《参加者アンケートより》

- ・真珠さんの本をよく見ていましたが、実際お会いしてもったいないばあさんが出来たことを知りさらに魅力と見方が変わりました。根本的な大切な物を絵本を通して子どもから大人まで学べる事は素晴らしいと感じました。他の絵本も見たいと思います。
- ・命、環境、人の気持ち、作っている人への感謝などいろいろな事の大切さを子どもへ伝えるためにとてもいい本だと思いますし、大人が読んでもなるほどなあと考えさせられる絵本だだと思います。
- ・もったいない、が深くて想像を超えた。真珠さんのお人柄にもとても感銘を受けた。これから読み聞かせする時の心持ちも変わると思う。

次年度も市P連研修会や研究大会では、今回のような講師をお呼びした講演会を行い、会員の皆さんの研修の機会を設けたいと考えています。よろしくお願い致します。

